

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|-----|--------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援「あいあい」 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 1月27日 | | 2025年 2月26日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 24名 | (回答者数) 23名 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 3月 3日 | | 2025年 3月 14日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5名 | (回答者数) 5名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 17日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 個別の支援の状況や家族支援の課題等について常に情報の共有を図り、支援者によって支援内容がまちまちにならないよう一貫した支援を実施しています。 | 毎日朝礼の際、気づいたことや連絡すべきことを全職員に常に伝達をしています。 また、定期的に職員会議・処遇会議・支援会議等を実施し、支援の方法やあり方等について情報共有を図っています。 | 今後も個々のお子様のさんのより良い支援に繋がるよう話し合いや会議の機会を増やしていきたいと思ひます |
| 2 | 当事業所では支援技法としてポータープログラムを取り入れ事業所だけでなく家庭でも継続した支援ができるよう、保護者の方と一緒に取り組んでいます。 | ポータープログラムの公認のスーパーバイザーや認定相談員を配置し、日々の療育や家族支援の際に活用しています。 SM社会生活能力検査を用いて具体的な支援内容などに活用しています。 医療機関で行われた発達検査(K式、WISC等)の結果も参考にしています。 | 療育技法等についての更なる職員のスキルアップを目指し、積極的に研修等への参加をしていきたいと思ひます。 |
| 3 | 保護者からの療育に関する相談や就学についての相談などがあれば、訪問か事業所にて直接対面して、スピーディーな対応を実施しています。 | いずれの保護者にも、個別支援のモニタリングや家族支援等を定期的に対面で実施し、保護者の意向・要望等を把握し、より良い方向での支援に結び付けています。 | 今後も、お子様や保護者の方に寄り添った支援を継続していきたいと思ひます |